

二〇二三年度 入試問題体験会

国 語

【注 意】

- ・ 試験時間は三〇分です。
- ・ 問題は一ページから五ページまでです。
- ・ 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ・ 字数制限のない問題について、一行分の解答らん
二行以上解答してはいけません。
- ・ 解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。



洗足学園中学校

「あらすじ」を読んだ後、本文を読んで、後の問いに答えなさい。
「本文までの

15

10

5

80

75

70

65

60

55

115

110

105

100

95

90

85

問一

——(1)「栄光と失意の日々」とありますが、「和楽京子」にとつてのここでの「栄光と失意の日々」とはどのような日々ですか。三行以内で説明しなさい。

問二

——(2)「彼女の帰郷に誰よりも驚いたのは、佳乃子の世話をしていた夫だった」とありますが、

(一)「彼女の帰郷」について説明したものと最もふさわしいものを

次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 和楽京子は、一刻を争う容態の佳乃子に会うため、莫大な違約金が発生することを覚悟の上で帰国するが、東京に滞在することもなく長崎へ向かうことになり、その距離を遠く感じた。

イ 和楽京子は、病状の重くなっていった佳乃子を励ますため、専属契約していたアメリカンシネマに内緒で日本に帰国するが、ハリウッドで活躍する彼女は東京に滞在することは難しいと感じた。

ウ 和楽京子は、死期の迫った佳乃子に最後に一目会うため、契約違反を犯してまで日本に帰国するが、女優としてのこれまでの自分の人生をふり返り、自分の故郷である長崎を遠く感じた。

エ 和楽京子は、佳乃子の臨終に間に合うよう、当時付き合っていた人気俳優リチャード・クロスに頼んで日本への帰国の手配をしてもらったが、故郷の人々との心理的な距離を感じた。

(二) 「夫」の心情の説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ハリウッド女優が死期の迫った妻を訪問してくれるとは思わなかったが、それでも来てくれることを信じて励ましていたので、本当に和楽京子が病院に来てくれて驚きと感謝の思いである。

イ ハリウッドでの成功をなげうってまで、和楽京子が来てくれるとは思わなかったものの、必ず来てくれると信じる佳乃子の思いに応えようと、できることは何でもしようとして強い気持ちでいる。

ウ 今や世界的に有名になった和楽京子が、わざわざ長崎の病院にまで見舞いに来てくれるとは思わなかったが、容態が悪化する佳乃子が不憫でならないため、来てくれることを心から祈った。

エ まさかハリウッド女優が長崎まで来ることはないだろうと思いい、和楽京子は必ず来てくれると信じる佳乃子を不憫に思いながら世話をしていたが、本当に来てくれて驚きの気持ちでいる。

問三

(3) 「暇」とありますが、――部の「暇」は「することがなく、手が空いている様子や状態」を意味しています。他には、「読書をする暇がない」というように、「何かをするのに要する時間」という意味もあります。

(一) 「時間」にまつわる慣用句や熟語の問題です。次のⅠ～Ⅲの説明に当たる慣用句や熟語の [あ]～[え] に入れる漢字一字を書きなさい。
Ⅰ 物事を始めるのによい時期となる。
 || 「あ」が熟す。

Ⅱ 長い間ずっと同じ状態で、少しも変わらないこと。
 || 「い」年「う」日

Ⅲ ちょうどよい折、頃合い。
 || 「え」時

(二) また、「暇」を使った慣用句に、「使用人などをやめさせる」という意味の言葉もあります。その言葉を【語群】ア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【語群】

- ア 暇を盗む イ 暇を出す ウ 暇を取る エ 暇にあかす

問四

(4) 「一心は自身の胸の鼓動を抑えるのに苦労した。」とありますが、それはなぜですか。二行以内で説明しなさい。

問五

(5) 「気がつけば、一心は溢れる涙を止めることができなくなっていた。」とありますが、それはなぜですか。一三〇行目の～部「ここにはね、腫中ってツボがあるの。」と言った「鈴さん」と関連づけながら、二行以内で説明しなさい。

問六

(一) A に入れる言葉としてふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア きっぱり イ あっさり ウ びったり
エ ぼっかり オ どっさり

(二) 次の文の B には、状態や様子を表す言葉が入ります。最もふさわしいものを【語群】の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。同じものを二度使えません。

- 祖父は仕事を辞め、海辺の家で B と暮らしている。
- 彼女は C した物言いをするので、批判されることも多い。
- 彼は D した気性の持ち主で、物事にあまりこだわらない。

【語群】

- ア ほっそり イ しっくり ウ たっぷり エ さっぱり
オ ぶっつき カ はっきり キ ひっそり ク ばったり

問七

本文の内容に合うものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 一心は寿子さんから、佳乃子さんの臨終に立ち会った鈴さんの様子聞き、大女優の「和楽京子」のイメージとの違いに戸惑い、冷静な気持ちで受け止めることができなかつた。

イ 手痛いフラれ方をした一心にとって、佳乃子さんを失くした鈴さんの寂しさと優しさは、幸せな人生とは生きた時間の長さだけではないことを十分に教えてくれるものであつた。

ウ 一心は、「和楽京子」である鈴さんがどれほど佳乃子さんを大事に思っていたかを寿子さんの話から知り、自分の心にある亡き妹である一愛への思いに通じるものを実感していた。

エ 一心は寿子さんの手元の写真を見て、どこまでも澄んだ美しい瞳の佳乃子さんの表情から、佳乃子さんは鈴さんと最後に会うことができた幸せをかみしめているのだろうと思つた。

